

FPキャプテン

ライフプラン作成ツール

ライフプラン簡単作成の方法

『キャッシュフローEXCEL』が開いている状況です

ウェブ・ステージ

2級ファイナンシャル・プランニング技能士



日本FP協会会員

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

岩崎 康之



FPキャプテンを使用しましょう

下記のケースをこの手順に沿って一緒に作成してみましょう

家族構成	本人	配偶者	第一子	第二子	第三子
基準年末年齢(歳)	42	41	15	13	11

職業	本人	中企業	金融・保険業	60歳退職金受給	65歳まで50%の給料で勤務
	配偶者	パート	年収80万円	59歳までパート	

子供教育	小学校	中学校	高校	大学
	公立	公立	公立	私立文系

変動率を適用しない
全国平均の統計値を使用

金融資産	基準年末	1200	変動率を適用しない
------	------	------	-----------

支出	現行家賃	年額	144
	保険料	年額	36

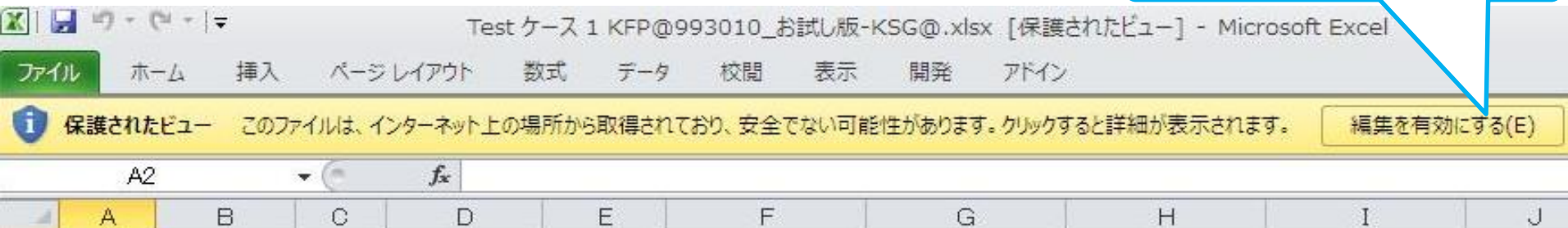
変動率を適用しない
基本生活費は全国平均の統計値を使用

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

インターネット(メール)からのファイル入手に関して(1/2)

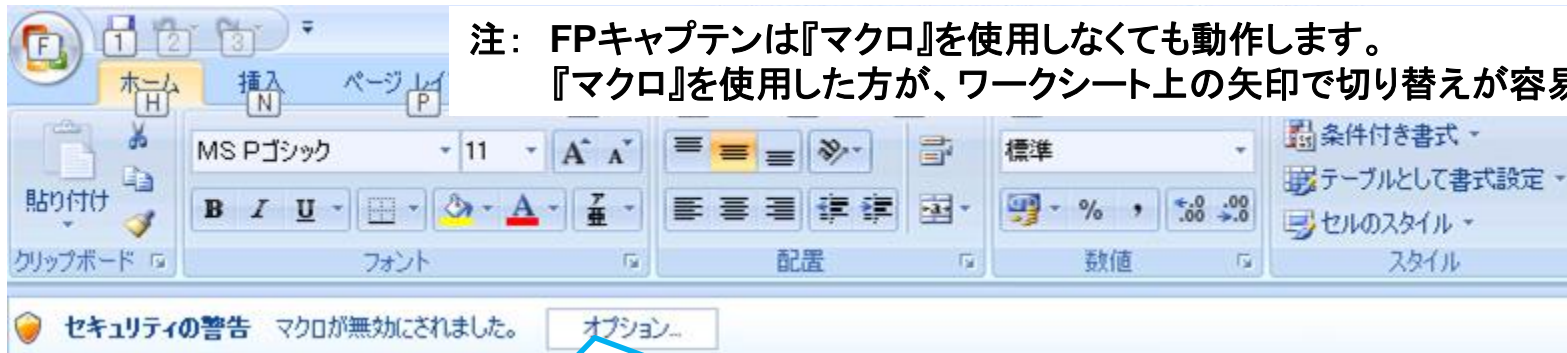
インターネット(メール)からファイル入手し、そのファイルを開きますと次のメッセージが出る場合があります。当FPキャプテン(EXCELファイル)は問題がありませんので、『編集を有効にする』を選択してください。

ここを押して使します



マクロを有効にする

注: FPキャプテンは『マクロ』を使用しなくても動作します。
『マクロ』を使用した方が、ワークシート上の矢印で切り替えが容易に行えます。

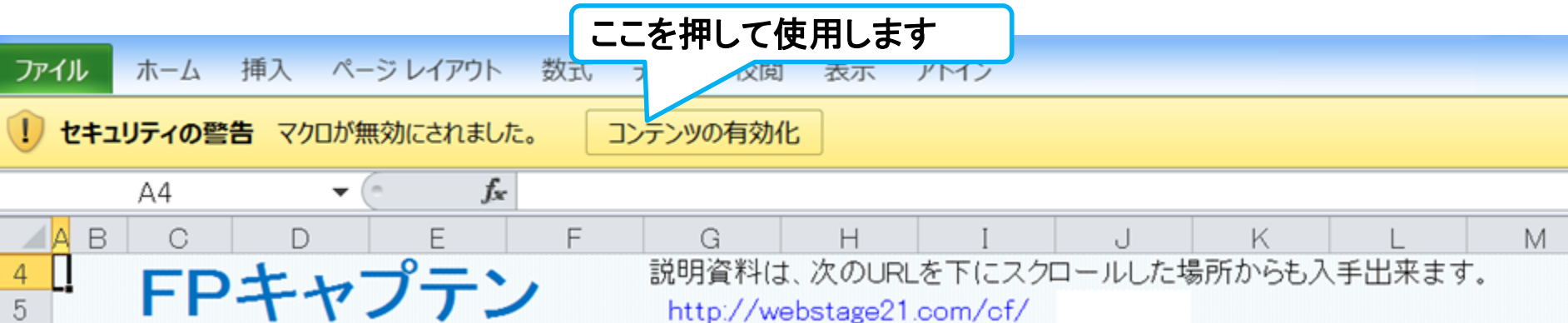


ここを押してマクロを有効に出来ます

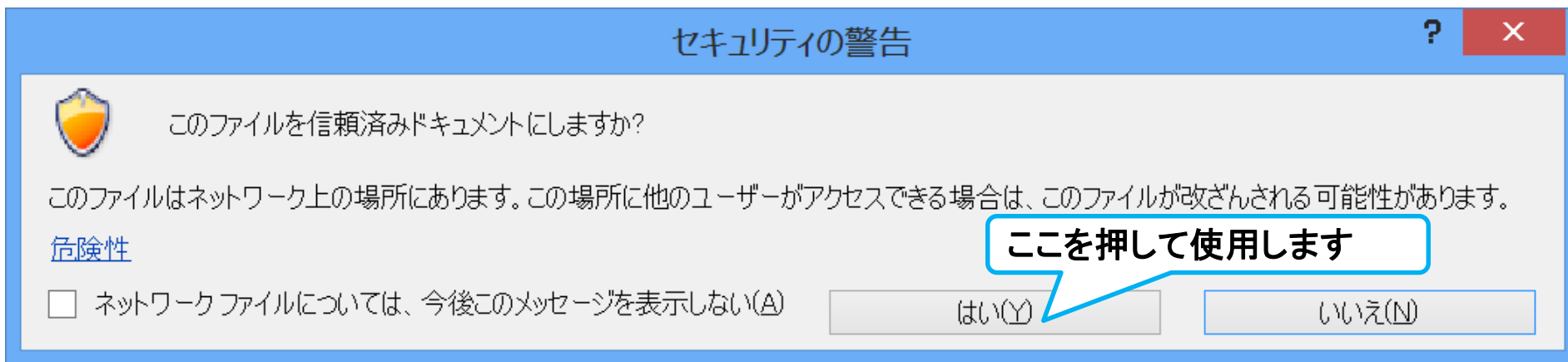
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

インターネット(メール)からのファイル入手に関して(2/2)

下記のセキュリティの警告が出た場合には『コンテンツの有効化』を押してください



下記のセキュリティの警告が出た場合には『はい』を押してください



FPキャプテンを開きます (表紙とメニュー)

FPの期待に応える！

～ライフプラン資料作成ツール～









FPキャプテンの文字を押します

FPキャプテン

使用開始には上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑

簡単な矢印を押します

【メニュー】

内容	下記の矢印をクリック	シート名
家族構成と職種の入力とコメントの入力		簡単
収入と金融資産の入力		収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力		支出
詳細情報の入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高の表示		図
ローン関連の表示		ローン
総収支などの表示		総収支
使用方法などの表示		始めに

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

『簡単』シート(タブ)を開きます

①該当欄に、本人とご家族の年齢を入れてください (いない個所は『-1』を入れます)

家族構成・職種

1月1日～12月31日で計算します

2013

基準年:昨年末を計算の基準とします。

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	本人	配偶者	基準年末	第一子	第二子	第三子
	基準年末・年齢(歳)	40	-1	年齢(歳)	-1	-1	-1
	職種番号(赤を押す)						

⇒いない場合は“-1”

現状

(例1)

肌色部分に情報を入力します

年齢は基準年(昨年)末時です

ご家族がいない個所は『-1』を入力します (第四子、第五子は入力タブで行います)

赤矢印を押して**職業番号一覧表**から職業番号を入力し、その右側の緑の矢印で返ります。

コメント記入欄

最初の2行は『情報』シート・タブに表示します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ご家族の年齢を入れてください

① 該当欄に、本人とご家族の年齢を入れてください (いない個所は『-1』を入れます)

(給与所得者 20歳～64歳) (65歳以上が対象)

家族構成・職種

標準年 2013 基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	本人	配偶者	基準年末 年齢(歳)	第一子	第二子	第三子
家族	42	41	年齢(歳)	15	13	11
職種番号(赤を押す)						

⇒いない場合は“-1”

② 赤の矢印を押して職業番号を入手します。

職種番号を選んで入力下さい
 職種番号を使用する場合は、税込
 年収と昇給率の欄は『0』にすること。
 なお、職種番号『5000』を選択する
 と、『共済年金』を選択し、税込年
 収と昇給率は『0』になります。

かします (第四子、第五子は入力タブで行います)
 から職業番号を入力し、その右側の緑の矢印で返ります。
 2行は『情報』シート・タブに表示します

『収入』へお進みください

注1: 以下『現状』を『例1』または『Input』と表示する場合があります
 注2: 説明資料は『始めに』にあります

『収入』へお進みください

次に進む | メニューへ | 『収入』へ | 『支出』へ | 『入力』へ | 『図』へ


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

職業欄が開きます ⇒ 職業番号を入れます

① 該当番号を入れます。(無い場合は空白です)

② 緑の矢印を押します

職種番号は4桁です。

4桁	本人	配偶者	現状へコピー
職種番号	2309	4505	

緑の矢印を押して現状にコピーし返ります

一般の産業の場合			
『1000』の位選択	男女計	1xxx	
	男性	2xxx	
	女性	3xxx	
『100』の位選択	全体	1xx	常用労働者
	大企業	2xx	1000人以上
	中企業	3xx	100~999人
	小企業	4xx	10~99人
『1と10』の位選択			
職種番号	名称		
01	産業全体		
02	鉱業・採石業・砂利取得業		
03	建設業		
04	製造業		
05	電気・ガス・熱供給・水道業		
06	情報通信業		
07	運輸・郵便業		
08	卸売・小売業		
09	金融・保険業		
10	不動産・物品賃貸業		
11	学術研究・専門・技術サービス		
12	宿泊・飲食サービス業		
13	生活関連サービス・娯楽業		
14	教育・学習支援業		
15	医療・福祉		
16	複合サービス事業		
17	一般に分類されないもの		
18			
19			
20			

公務員その他の場合			
職種番号	種類	職業	
5000	共済年金	共済年金受給者用の印	
5001	公務員	一般行政職	
5002	公務員	高等学校教諭	
5003	公務員	小・中学校教諭	
5004			
5005			
職種番号	種類	職業	25歳時年収
4001	一般	事務1	年収400万円
4002	一般	事務2	年収350万円
4003	一般	作業1	年収300万円
4004	一般	作業2	年収250万円
4005	一般	作業3	年収200万円
4006			
4007			
職種番号	種類	職業	年収
4501	派遣	昇給無し	年収320万円
4502	派遣	昇給無し	年収250万円
4503	派遣	昇給無し	年収200万円
4504	非正規	アルバイト	年収100万円
4505	非正規	パート	年収80万円
4506			
4507			
無職の場合は【空白】にしてください			

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

職業番号が入りました

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)

家族構成・職種

基準年 2013

基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	本人	配偶者	基準年末 年齢(歳)	第一子	第二子	第三子	
	基準年末・年齢(歳)	42	41	年齢(歳)	15	13	11	⇒いない場合は“-1”
	職種番号(赤を押す)	2309	4505					

肌色部分に情報を入力します

年齢は基準年(昨年)末時です

ご家族がいない個所は『-1』を入力します (第四子、第五子は入力タブで行います)

赤矢印を押して**職業番号一覧表**から職業番号を入力し、その

コメント記入欄 最初の2行は『情報』シート・タブに

『収入』へお進みください

Microsoft Excel

選択した職種番号を例 1 にコピーしました

OK

①OKを押します

『収入』へお進みください

次に進む

『メニュー』へ

『収入』へ

『支出』へ

『入力』へ

『図』へ

②収入の矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入と金融資産項目を開きます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用了項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)

収入と金融資産

基準年 2013

基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日~12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(既に統計値が入っている場合は、必要に合わせて置き換えて下さい。) 緑色は任意入力。縦棒線は自動計算項目

収入・昇給率・退職金が決まっている場合は下記の緑部分に入力します。記入がない場合は職業番号から統計値で計算します

		本人	配偶者		
収入	基準年・税込年収(万円)			現在と将来の給料額から昇給率を求める概算計算で求める ⇒	
	昇給率			昇給最終歳	52
	退職金率:額(-1:統計値)	-1.0	-1.0	60歳時率	65%

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しません

60歳の59歳の収入に対する率です

退職金平均支払率は(2.8倍/年収)です。基準年に退職の場合、給付額を入力下さい。給与年収計算は64歳までです

昇給最終歳と60歳時率は本欄同時適用です

金融	金融資産	基準年末残	利率
	単位:万円	0	0.000%

『-1』の時は統計値を使用します

基準年末における金融資産の記帳残高が『0』の場合は、再度『0』を記入(単位:万円)。

基準年末における金融資産の記帳残高(単位:万円)。預貯金・株式・債券・投資信託・外貨商品など全てを含みます。

参考:金融資産平均利回り表 ⇒

『支出』へお進みください

注1:以下『現状』を『例1』または『Input』と表示する場合があります

注2:説明資料は『始めに』にあります

『支出』へお進みください

次に進む

『メニュー』へ

『簡単』へ

『支出』へ

『入力』へ

『図』へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入と金融資産項目を入れます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用了項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)

収入と金融資産

基準年 2013

基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日~12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(既に統計値が入っている場合は、必要に合わせて置き換えて下さい。) 緑色は任意入力。縦棒線は自動計算項目

収入・昇給率・退職金が決まっている場合は下記の緑部分に入力します。記入がない場合は職業番号から統計値で計算します

現状

		本人	配偶者		
収入	基準年・税込年収(万円)			現在と将来の給料額から昇給率を求める概算計算で求める ⇒	
	昇給率			昇給最終歳: 52	昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しません
	退職金率:額(-1:統計値)	-1.0	-1.0	60歳時率: 65%	60歳の59歳の収入に対する率です

退職金平均支払率は(2.6倍/年収)です。基準年に退職の場合は税込額

金融	金融資産	基準年末残	利率
	単位:万円	1,200	0.000%

①肌色部分の金融資産などの該当項目を入れます。
薄黄緑色部分は任意選択です

(例)

基準年末における金融資産残高 (単位:万円)
 基準年末における金融資産の記帳残高
 預貯金・株式・債券・投資信託・外貨商品など全てを含みます
 基準年末における金融資産の記帳残高が『0』の場合は、再度『0』を記入。初期値は0.00001で金融資産残高を計算します

再度『0』を記入(単位:万円)。
 預貯金・株式・債券・投資信託・外貨商品など全てを含みます。

注1:以下『現状』を『例1』または『Input』と表示する場合があります
 注2:説明資料は『始めに』にあります

『支出』へお進みください

次に進む | 『メニュー』へ | 『簡単』へ | 『支出』へ | 『入力』へ | 『図』へ

②支出の矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出項目を開きます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷



(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです

支出関連

基準年 2013

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。

人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。

保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)

自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示

その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。

住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

現状

(例1)

支出	基本生活費(万円:年)		60歳後	0	変動率		人数反映	1	
	現行家賃	年額:万円	最終年	0					
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率

住居	自宅購入(ローン)	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円							0	0

『図』へお進みください

次に進む

『メニュー』へ

『簡単』へ

『入力』へ

『情報』へ

『図』へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出項目を入れます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです
支出関連 基準年 2013 基準年:昨年末を計算の基準とします。
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) **緑色**は任意入力。 **棒線**は自動入力項目
 基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。
 基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。
 人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。
 保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)
 自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) **緑色**の横棒線を追加表示
 その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。
 住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

支出	基本生活費(万円:年)	60歳後	0	変動率		人数反映	1		
	現行家賃 年額(万円)	最終年	0						
	保険料 変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
			36						
住居	自宅購入(ローン) 単位:万円	物件	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
								0	0

『図』へお進みください

次に進む 『メニュー』へ 『簡単』へ 『入力』へ 『情報』へ 『図』へ

①肌色部分の家賃、保険料などの該当項目を入れます。
 薄黄緑色部分は任意選択です

②図の矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフを開きます

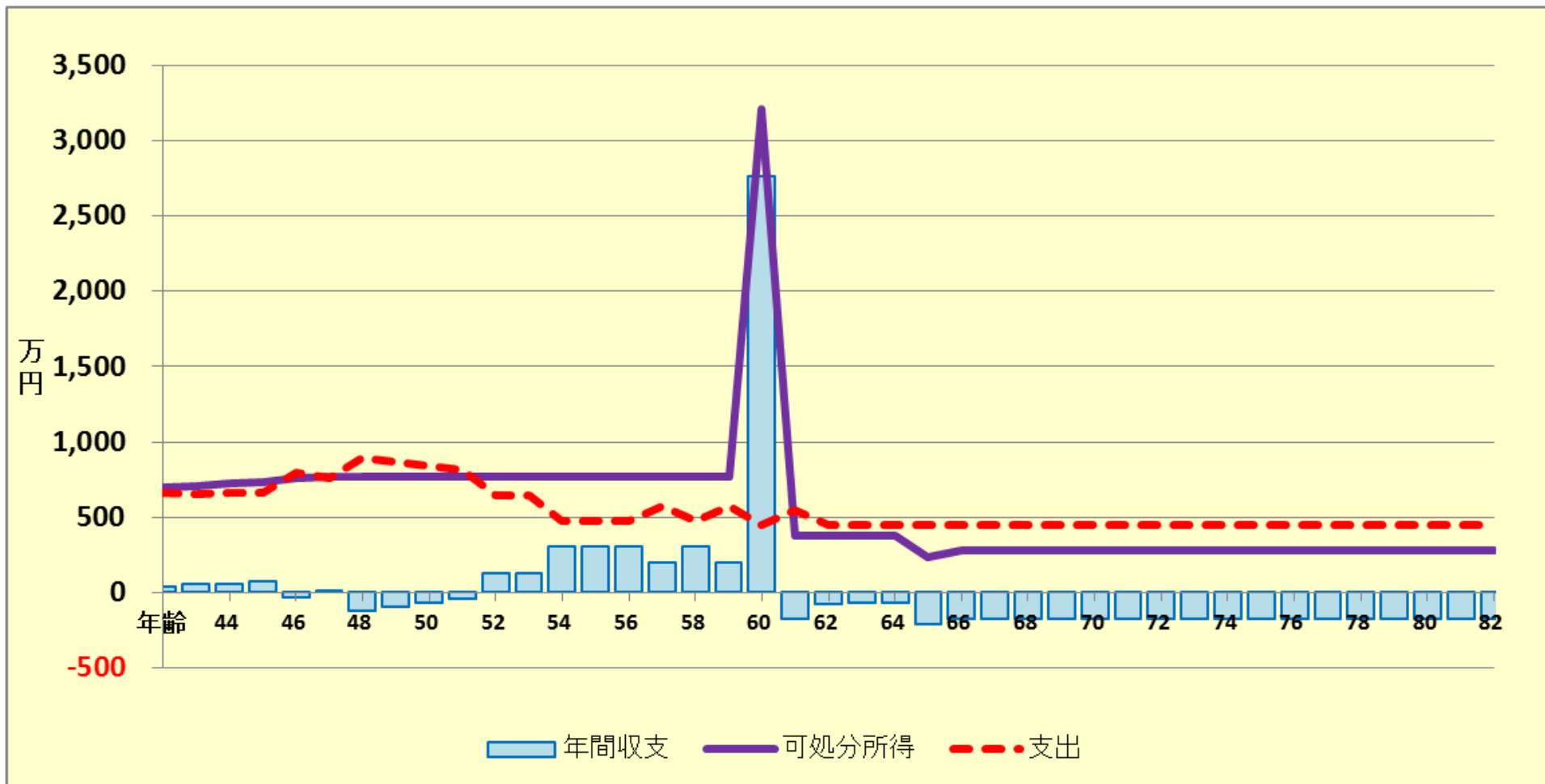
収入・支出・年間収支

現状 (例1)

作成者: 木村太郎

田中様

2014年8月15日



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

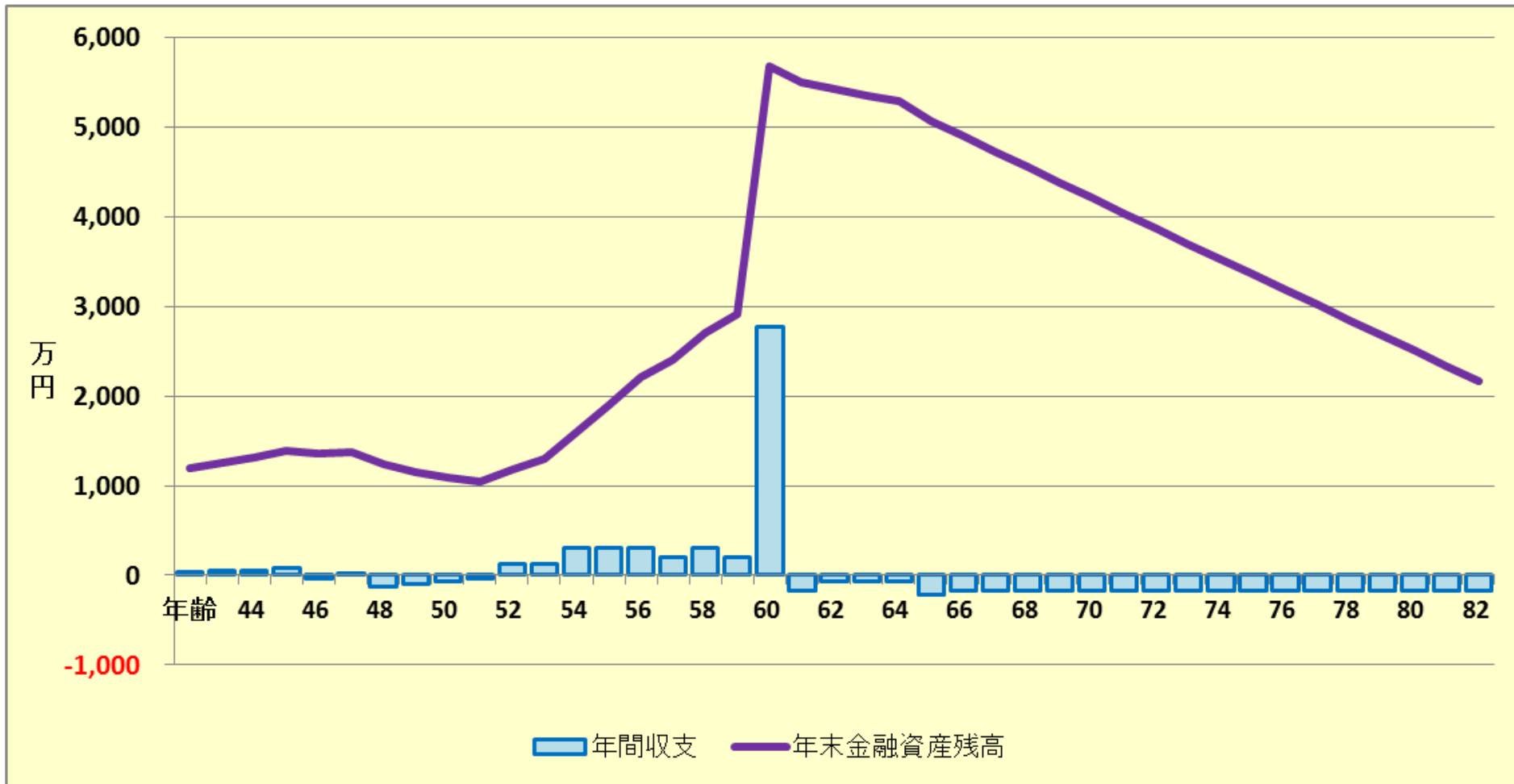
現状分析グラフを開きます

現状：収支と金融資産

作成者：木村太郎

田中様

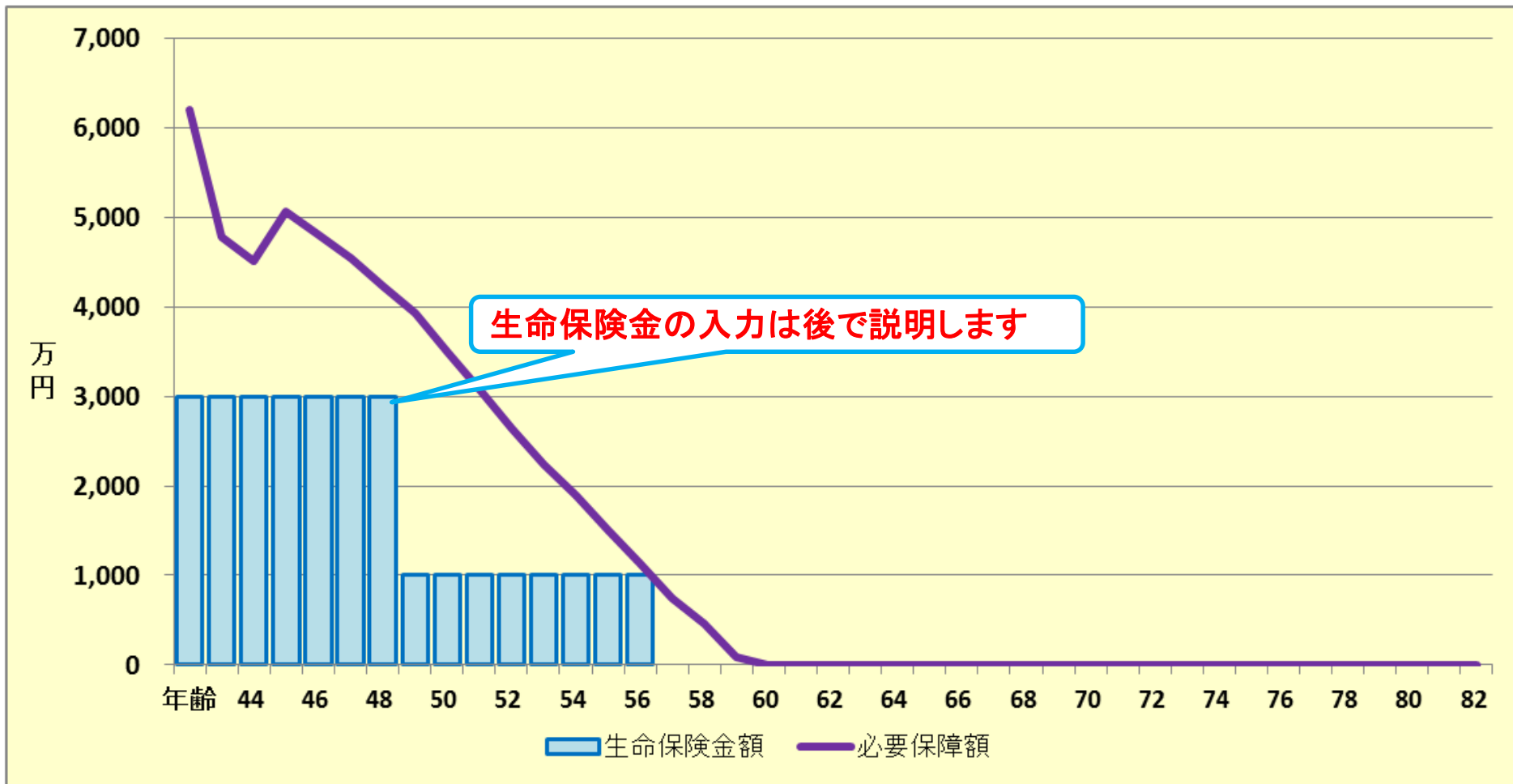
2014年8月15日



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

保険金と必要保障グラフを開きます

現状：保険金と必要保障



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

住宅ローンを考えましょう

下記のケースをこの手順に沿って一緒に作成してみましょう

家族構成	本人	配偶者	第一子	第二子	第三子
基準年末年齢(歳)	42	41	15	13	11

職業	本人	中企業	金融・保険業	60歳退職金受給	65歳まで50%の給料で勤務
	配偶者	パート	年収80万円	59歳までパート	

子供教育	小学校	中学校	高校	大学
	公立	公立	公立	私立文系

変動率を適用しない
全国平均の統計値を使用

金融資産	基準年末	1200	変動率を適用しない
------	------	------	-----------

支出	現行家賃	年額	144
	保険料	年額	36

変動率を適用しない
基本生活費は全国平均の統計値を使用

自宅購入	物件価格	金利	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
単位:万円	3.600	変動	44歳	3.000	0.775%	30	180	36

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出項目を開きます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はおプションです

支出関連

基準年 2013

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) **緑色は任意入力**。 **棒線**は自動入力項目
 基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。
 基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。
 人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。
 保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)
 自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) **緑色**の横棒線を追加表示
 その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。
 住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

現状

(例1)



支出	基本生活費(万円:年)	60歳後		0	変動率	人数反映		1		
	現行家賃 年額 万円	144	最終年	0						
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
			36							
住居	自宅購入(ローン) 単位:万円	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費	
								0	0	

「図」へお進みください

次に進む 『メニュー』へ 『簡単』へ 『入力』へ 『情報』へ 「図」へ

縦棒の網掛けは自動計算します。上書き可能です

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出項目に借入金を入力します

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用了項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです

支出関連

基準年 2013

基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。

人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。

保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)

自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示

その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。

住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

現状

(例1)

支出	基本生活費(万円:年)	60歳後	0	変動率	人数反映	1				
	現行家賃 年額 万円	144	最終年	43						
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
			36							

住居	自宅購入(ローン)	物件価格	金利タイプ	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテ費
	単位:万円	3,600	2	44	3,000	0.775%	30	180	36

『図』へお進みください

次に進む

メニューへ

『入力』へ

『情報』へ

『図』へ

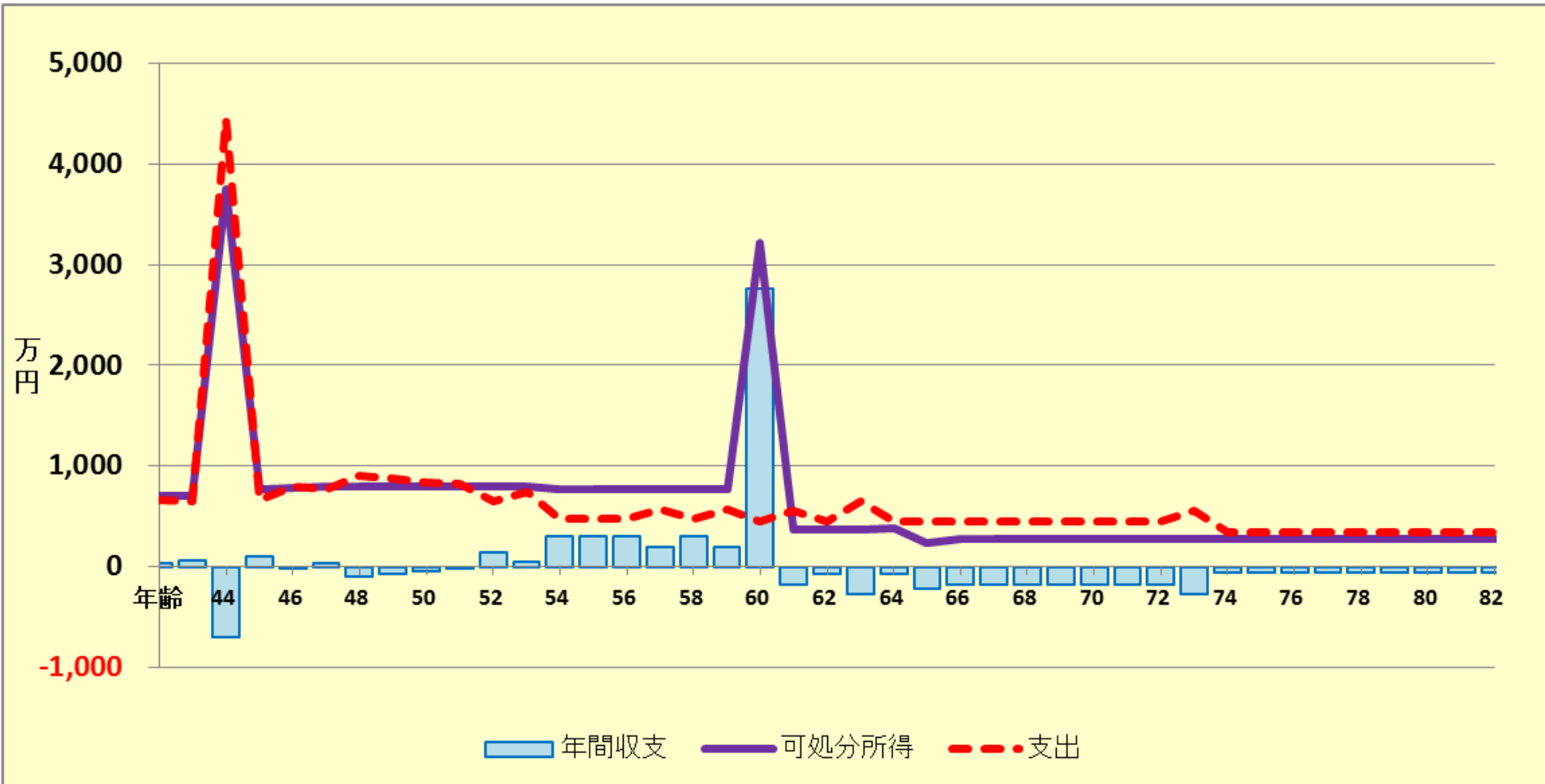
①肌色部分の住宅ローンなどの該当項目を入れます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

収入・支出・年間収支

現状(例1)

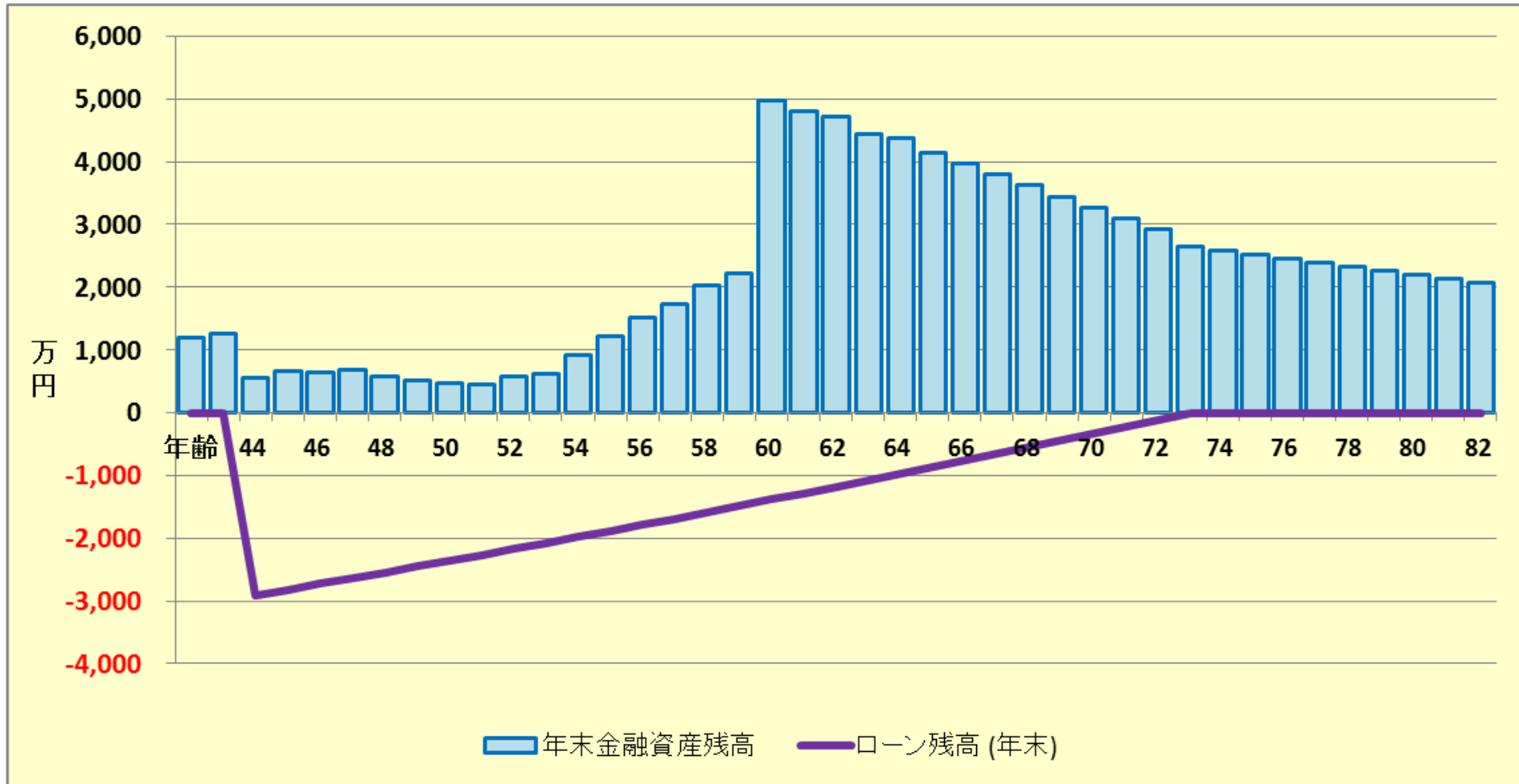


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産とローンを表示されます

現状: 金融資産とローン

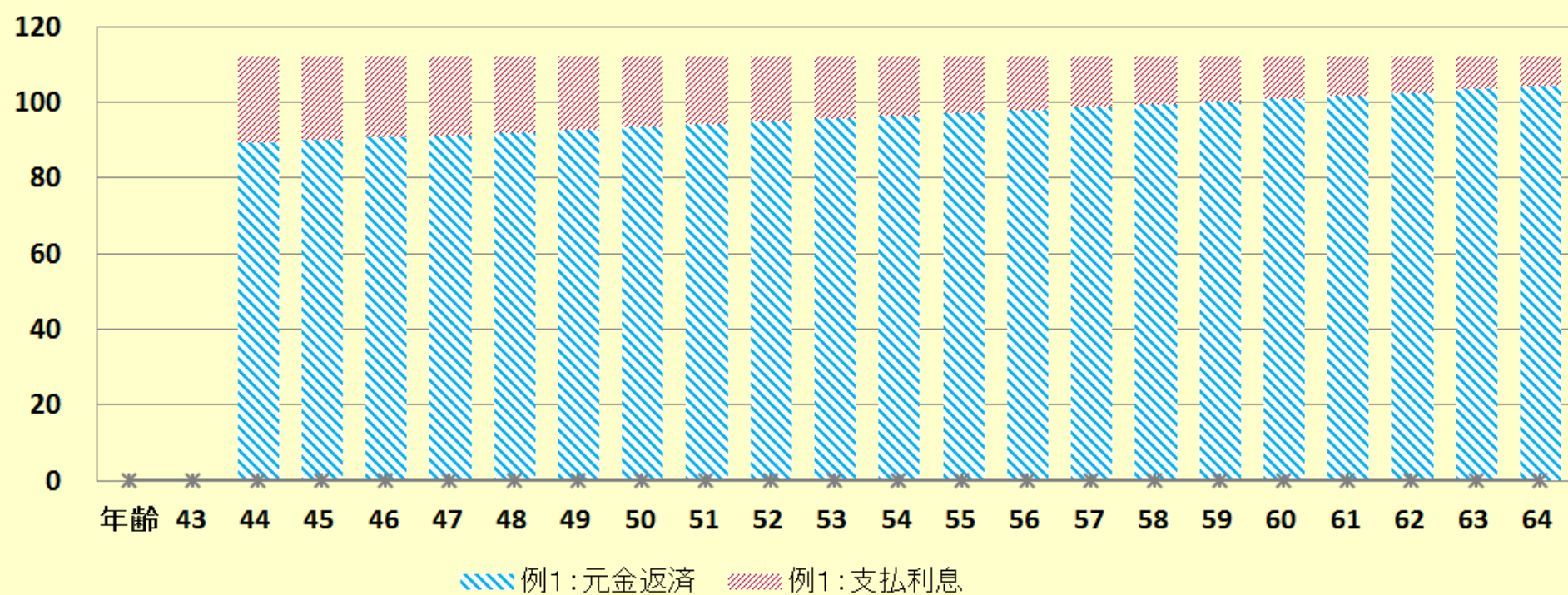


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン返済額グラフを開きます

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位: 万円



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

現状(例1:Input)			現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)													
経過年数	基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦			2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
ライフイベント	家族・夫婦予定		自宅:			1子文:			2子文:			3子文:				
	子供予定		2子中:	1子高:	3子中:	2子高:	1子文:	3子高:	2子文:							
収入	可処分所得	本人	4.129%	576	598	621	644	668	694	694	694	694	694	694	694	
	可処分所得	配偶者	0.000%	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金			0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 一時的収入		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他ローン控除: 個年金		0.000%	42	30	53	40	39	26	25	25	24	23	22	21	0
	収入合計(可処分所得)			698	708	3,753	764	787	800	799	798	797	796	795	794	773
支出	基本生活費		0.000%	358	358	358	358	358	358	358	358	340	340	319	292	
	住居費(ローン以外)		0.000%	144	144	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
	教育費		0.000%	121	114	129	122	255	224	357	332	318	293	147	0	
	保険料		0.000%	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	
	自動車関連費		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出		0.000%	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0
	その他支出・年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1			658	652	4,158	552	685	654	787	762	730	705	538	638	364
	ローン返済代+諸経費			0	0	292	112	112	112	112	112	112	112	112	112	112
	使途不明金		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計			658	652	4,451	664	797	766	899	874	842	817	650	750	476	
年間収支	1,160		40	56	-697	100	-10	34	-100	-76	-46	-21	145	44	298	
年末金融資産残高	1,200	0.000%	1,200	1,256	559	659	649	683	583	507	461	440	585	630	927	
ローン残高(年末)			0	0	2,911	2,821	2,730	2,639	2,547	2,454	2,361	2,267	2,172	2,076	1,980	
児童手当受給額+すまい給付金	万円		42	30	24	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。